



企業は誰のため、何のためにあるのか？

企業はステークホルダーのために存在します。ではステークホルダーとは誰なのでしょう？「SDGs」や「ESG」は誰のためのものなのでしょう？企業は、戦争や気候変動など「地球の非持続化」を防ぐ力になれるのでしょうか？企業のサステナビリティ部門や国連グローバル・コンパクト（UNGC）はどんな役割を担えば良いのでしょうか？

皆さんと一緒によく考えてみたいと思います。



有馬 利男(ありま としお) 氏

一般社団法人グローバル・コンパクト・
ネットワーク・ジャパン代表理事

日時

2021年 11月 9日 (火)

18:30～20:00

※感染防止対策を講じながら運営致します。

受講料

35,000円

申込締切

11月8日 (月)

※予約サイトからお申し込みください。

会場

上智大学 四谷キャンパス

6号館 6-101 **※北門(新宿通り沿い)
からご入場ください。**

— ご経歴 —

1942年生まれ、鹿児島県鹿児島市出身。

1967年国際基督教大学教養学部卒業。同年 富士ゼロックス株式会社に入社。

1988年総合企画部長、1996年米国ゼロックス・インターナショナル・パートナーズ(XIP)CEO、2002年富士ゼロックス代表取締役社長、2008年相談役特別顧問、2012年退任。

社長在任時に経営改革を推進する一方、「企業品質」コンセプトを打ち出すなど、CSR経営に尽力した。2011年10月GCNJ代表理事へ就任。2007年7月から2018年6月末まで国連グローバル・コンパクトのボードメンバーも務め、現在も持続可能な社会の構築に向けた活動を継続している。

◆お申し込みは
こちら(予約サイト)から



<お問い合わせ>
上智大学プロフェッショナル・ステージズ事務局
E-mail: web_kookai-co@sophia.ac.jp



SOPHIA
PROFESSIONAL
STUDIES



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY